

六甲山地の防災や自然との共生について学ぶ

～神戸地域ビジョン委員会 出前講座～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

「楽しいまち・神戸」の実現を目指し取り組まれている神戸地域ビジョン委員会の方々に、六甲山地での土砂災害の歴史と砂防事業の取り組みについての説明を行い、六甲山系グリーンベルト整備事業の事業実施箇所を案内しました。

概要

日時：平成27年2月19日(木)

13:30～16:20

場所：六甲砂防事務所、
グリーンベルト渦が森地区見本林

参加人数：16名

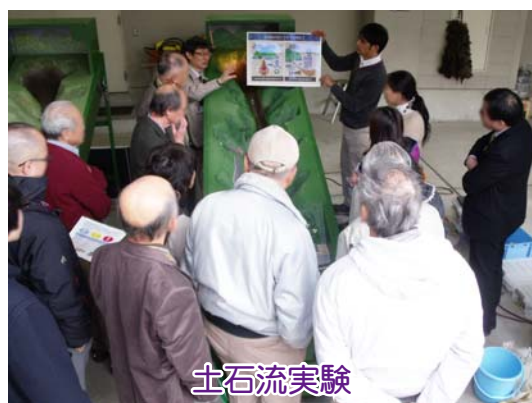


六甲山地の砂防事業についての説明

○六甲山地での防災対策と自然との関わりを説明

神戸のシンボル「六甲山」をより身

近に親しんでもらうための活動に取り組まれている神戸地域ビジョン委員会みなさんに、六甲山地が明治時代にははげ山だったことから、度々土砂災害が発生しており、土砂災害を防止するための植林が始められたこと、死者・行方不明者 695 名の被害を出した昭和 13 年の阪神大水害をきっかけに国による砂防事業が始まり、砂防えん堤の整備などに取り組んでいることを説明しました。



土石流実験



グリーンベルト
渦が森地区見本林

また 20 年前の阪神・淡路大震災をきっかけに始まった、災害に強く、自然豊かな森づくりを目指す「六甲山系グリーンベルト整備事業」についても説明し、グリーンベルト渦が森地区見本林では、土砂災害に強い森にするために、ニセアカシアなどの倒れやすい樹木から、どんぐりなどの深くまで根の張る樹木への林相転換を図っていることを紹介しました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535



とを紹介しまし
た。